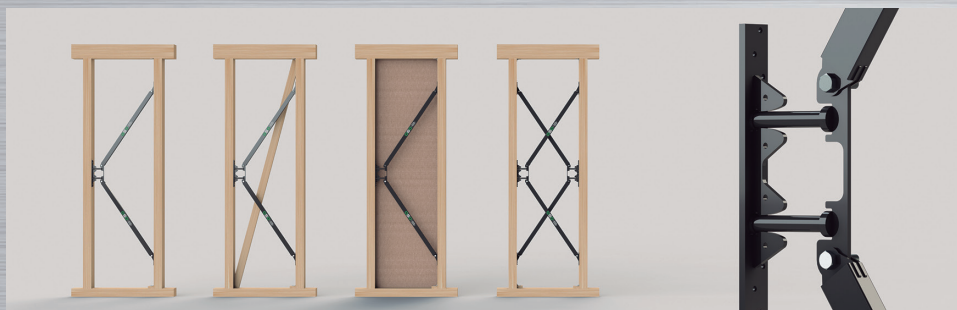


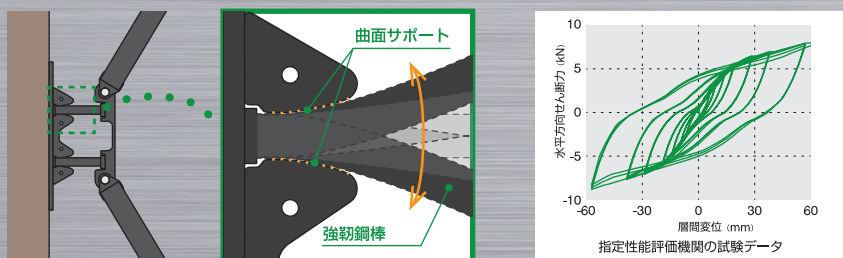
# 鋼の変形による 塑性ダンパー

**DSC Double Support Damper** **ディーエスダンパー**



## 塑性ダンパーとは？

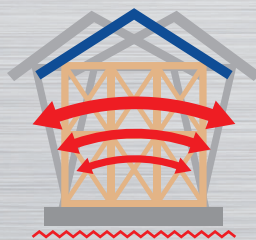
塑性ダンパーとは、力を加えられた金属が、変形する際に生じる粘りでエネルギー吸収を行うダンパーです。2枚の曲面サポートにより、強靱鋼棒が力を一点で受けず、分散しながら変形することで吸収能力がほとんど低下せず繰り返しの変形に対応しています。



曲面サポートが強靱鋼棒の変形をコントロール  
理想的な曲線が地震エネルギーを分散吸収

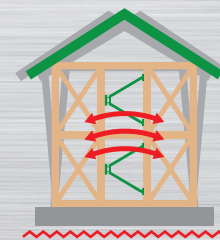
## 繰り返しの地震に強い = 耐震 + 制震住宅

**耐震住宅**  
強度を高めて揺れに耐える



耐震工法とは、筋交いや面材によって強度を高めて地震の揺れに耐える工法です。固定箇所は地震を受けるたびにどんどん緩んでいくため、全体のバランスが取れていなければ弱いところに緩みが集中し全体損傷につながります。

**耐震 + 制震住宅**  
制震装置が揺れを制御する



制震工法とは、地震エネルギーを吸収する制震装置によって建物の変形を抑える工法です。変形を抑えて建物本来の耐震性能を維持するため繰り返しの地震に対して高い効果を発揮します。

## 国土交通大臣認定取得済

公的試験機関にて実験を実施し、エネルギーの吸収性能を確かめております。繰り返しの加振実験にも耐え、建物の骨組みの影響がなかったことも確認しております。

※低減率はモデル解析による。

## 揺れ低減率 約 75%

